

# ダブルチューナTVモデルを ご購入いただいたお客様へ

本冊子は、ダブルチューナTVモデルの添付冊子です。  
本冊子では、このパソコンに搭載されているダブルチューナ機能について説明  
しています。  
また、ダブルチューナTVモデルの仕様一覧も掲載しています。

ダブルチューナ TV モデルの特長 .....	3
「MediaGarage」のダブルチューナ機能について .....	4
仕様一覧 .....	7

# VALUESTAR L

---

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2005

日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
インテル、Intel、Pentium、Celeronは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

「メモリースティック」、「メモリースティックPRO」は、ソニー株式会社の商標です。

NXT&  & SoundVu® は、ニュートランスデューサーズリミテッドの商標です。

Super AGIは、Atheros Communications, Inc.の商標です。

MediaGarage、SmartVisionは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

---

# ダブルチューナ TV モデルの特長

このパソコンには、地上アナログテレビ放送を受信するチューナが2つ内蔵されています。このダブルチューナ機能により、次のことが可能になります。

- **番組の録画中に、別の番組を見ることができる**
- **放送時間が重なっている番組を、2つまで同時録画できる**

テレビ番組の視聴・録画は、かんたんAV視聴ソフト「MediaGarage (メディアガレージ)」、またはTV 視聴・録画ソフト「SmartVision (スマートビジョン)」でおこなえます。各ソフトの操作方法やダブルチューナ機能についての説明は、次の冊子に掲載されています。

ソフト名称	内 容	掲載冊子
MediaGarage	操作方法について	『MediaGarage 操作ガイド』をご覧ください
	ダブルチューナ機能について	この冊子の「『MediaGarage』のダブルチューナ機能について」(p.4)をご覧ください
SmartVision	操作方法について	『TV モデルガイド』をご覧ください
	ダブルチューナ機能について	

# 「MediaGarage」のダブルチューナ機能について

ここでは、「MediaGarage」のダブルチューナ機能について操作方法と注意事項を説明します。ダブルチューナ機能以外の操作方法については、『MediaGarage 操作ガイド』をご覧ください。「MediaGarage」では、番組の録画中に別の番組を見るときや、2つの番組の同時録画をおこなうときには、チューナの切り替えが必要になります。

## 番組の録画中に別の番組を見る

「MediaGarage」では、内蔵されている2つのチューナをメインチューナ、サブチューナと呼びます。

ここでは、メインチューナで受信している番組の録画中に、サブチューナで受信している別の番組を見る場合を例に説明します。次の手順でチューナを切り替えてください。

- ✓チェック!!**
- ・テレビの見方、番組の録画方法について詳しくは、『MediaGarage操作ガイド』の「テレビを見る」、「テレビを録る」をご覧ください。
  - ・ここでは、リモコンを使った操作方法を説明しています。

### ● チューナを切り替える

#### 1 を押してメインメニューを表示する

録画中の画面からメインメニューを表示しようとする、「現在録画中です。TV視聴終了後も録画を継続しますか?」という画面が表示されます。ここでは「OK」を選んでを押します。

#### 2 で「設定」を選んでを押す

次の画面が表示されます(このパソコンの初期設定では「メインチューナー」が選択されています)。



- 3 で「ダブルチューナー選択」を選んで(決定)を押し、「サブチューナー」を選んで(決定)を押す  
「サブチューナー」が選択されました。



- 4 を押してメインメニューを表示する  
「設定が変更されています。変更しますか？」という画面が表示されるので、「OK」を選んで(決定)を押します。

これで、サブチューナーへの切り替えができました。

 で「テレビ」を選んで(決定)を押すと、サブチューナーで受信しているテレビ画面が表示されます。このテレビ画面では、チャンネルを切り替えて別の番組を見ることができます。

-  **チェック!!** 録画中の番組の録画を終了する場合は、手順1～4を参考に、今度はサブチューナー→メインチューナーに切り替え、メインチューナーのテレビ画面にしてから  を押してください。

## 放送時間が重なっている番組を2つとも録画する

### ● いま放送している番組を同時に録画する場合

チューナを切り替えるとメインチューナで1つ、サブチューナで1つ、合計2つの番組を同時に録画できます。チューナの切り替え方は、この前の「番組の録画中に別の番組を見る」をご覧ください。

### ● 予約録画の場合

放送時間が重なっている番組でも2つまで予約録画ができます。このとき、チューナは自動的に選択されるため、切り替える必要はありません。



### チェック!!

- ・ 予約録画方法について詳しくは、『MediaGarage操作ガイド』の「テレビを録る」の「おてがる予約(番組表を使って予約する)」をご覧ください。
- ・ 番組表の受信をおこなう時間帯では、予約録画は1つだけです。
- ・ 番組表の受信の設定は「SmartVision」でおこないます。設定方法について詳しくは、『TVモデルガイド』をご覧ください。

# 仕様一覧

## 本体仕様一覧

型名	VL770/CD		VL700/CD	
型番	PC-VL770CD		PC-VL700CD	
インストールOS・サポートOS	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2※1			
CPU	HT テクノロジ※2 インテル® Pentium® 4 プロセッサ 630 (3.0GHz)※37		インテル® Celeron® D プロセッサ 340J (2.93GHz)	
キャッシュメモリ	1次	12K $\mu$ 命令実行トレース/16KBデータ(CPU内蔵)		
	2次	2MB(CPU内蔵)	256KB(CPU内蔵)	
バスクロック	システムバス	800MHz	533MHz	
	メモリバス	400MHz		
チップセット	Intel社製 82915GV / 82801FB			
メモリ (メインRAM)	標準容量/最大容量※3	標準512MB※4(256MB×2:デュアルチャネル対応)/最大2GB※5[DDR SDRAM, PC3200対応]		
	スロット数	DIMMSロット×2[空き0]		
表示機能	表示ディスプレイ [ディスプレイ型番]	19型 (高解像度スーパーシャインビューEX液晶) [F19R31] (詳細は「ディスプレイ仕様一覧」(10ページ)をご覧ください)	17型 (高輝度デジタルTFT液晶) [F17R51] (詳細は「ディスプレイ仕様一覧」(10ページ)をご覧ください)	
	グラフィックアクセラレータ	Intel社製 82915GVに内蔵		
	ビデオRAM	標準AUTO可変(最大128MB)※4		
	表示モード	本体添付	最大約1,619万色※6(1,280×1,024, 1,024×768, 800×600)	
	本機のサポート	デジタルディスプレイ	最大約1,677万色(1,600×1,200, 1,280×1,024, 1,280×768, 1,024×768, 800×600)	
	アナログディスプレイ	最大約1,677万色(1,600×1,200, 1,280×1,024, 1,024×768, 800×600)		
ハードディスクドライブ※8	約300GB※9(Serial ATA, 高速7,200回転/分)		約250GB※10(Serial ATA, 高速7,200回転/分)	
CD/DVDドライブ※11	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)内蔵(バッファアンダーランエラー防止機能付き) [DVD+R 2層書込み]			
	速度	DVD-RAM読み出し:最大5倍速 ※30、DVD-RAM書き換え:最大5倍速※30※31、DVD+R(1層)書込み:最大16倍速、DVD+R(2層)書込み:最大4倍速※32、DVD+RW書き換え:最大8倍速、DVD-R書込み:最大16倍速※33、DVD-RW書き換え:最大8倍速※34、DVD読み出し:最大16倍速、CD読み出し:最大40倍速※35、CD-R書込み:最大40倍速、CD-RW書き換え:最大10倍速※36		
フロッピーディスクドライブ	- [別売、専用オプション(PC-VP-WU14)※12]			
サウンド機能	音源/サウンド機能	PCM録音再生機能(ステレオ/モノラル、量子化8ビット/16ビット、サンプリングレート8-48KHz、全二重化対応)、MIDI音源機能(ソフトウェアMIDI (GM, GS演奏モード対応、DLS2対応※13)、マイクノイズ除去機能、3Dポジショナルサウンド)		
	スピーカ	添付の液晶ディスプレイに内蔵(ステレオ(1W+1W))	添付の液晶ディスプレイに内蔵(SoundVu (3W+3W)、サブウーファ(5W))	
	サウンドチップ	ADI社製 AD1981B搭載		
通信機能	FAXモデム※14	データ通信:最大56Kbps※15(V.90対応)/FAX通信:最大14.4Kbps(V.17)、Resume On Ring機能対応		
	LAN	100BASE-TX/10BASE-T対応		
インスタント機能	TV視聴※38/CD再生※38※39/DVD再生※38※40			
TV機能	ハードウェアMPEG2リアルタイムエンコーダボード(詳細は「TV機能仕様一覧」(10ページ)をご覧ください)			
入力装置	キーボード	PS/2小型キーボード(109キーレイアウト準拠、ワンタッチスタートボタン付き)		
	マウス	光センサーPS/2マウス(スクロール機能付き)※16		
	リモコン	赤外線リモコン※17		
メモリーカードスロット	トリプルメモリースロット×1※18 [SDメモリーカード※19、メモリスティック(メモリスティック PRO)※20、xD-ピクチャーカード]			
PCカード	Type II×2(Type III×1スロットとしても使用可)、PC Card Standard準拠、CardBus対応			
拡張スロット	PCIスロット(ハーフ)×2[空き1]			
ベイ	5型ベイ:1スロット(CD/DVDドライブで占有済) [空き0]、内蔵3.5型ベイ:1スロット(ハードディスクドライブで占有済) [空き0]			

型名		VL770/CD	VL700/CD
インターフェイス	USB	コネクタ4ピン×6※21[USB 2.0]	
	IEEE1394(DV)	4ピン×2	
	ディスプレイ	DVH(29ピン)※22	
	PS/2	ミニDIN6ピン×2※23	
	FAXモデム	RJ11モジュラコネクタ×2(LINE×1、TELEPHONE×1)	
	LAN	RJ45コネクタ×1	
	パラレル	D-sub25ピン×1	
サウンド関連 インターフェイス	光デジタルオーディオ (S/PDIF)出力	角形×1※24	
	ライン入力	ステレオミニジャック×1(入力インピーダンス 20kΩ、入力レベル 1Vrms)	
	ライン出力	ステレオミニジャック×1※25(出力レベル 1Vrms、出力インピーダンス 10kΩ)	
	マイク入力	ステレオミニジャック×1(マイク入力インピーダンス 20kΩ、入力レベル 5mVrms、バイアス電圧 3.7V)	
	ヘッドフォン出力	ライン出力と共用(対応ヘッドフォンインピーダンス 16Ω-100Ω[推奨32Ω]※26、出力電力 5mW/32Ω)	
電源	AC100V±10%、50/60Hz		
消費電力	標準	約110W	約86W
	最大	約221W	約194W
エネルギー消費効率(省エネ基準達成率)※27	P区分 0.00018(AAA)		P区分 0.00019(AAA)
電波障害対策	VCCI ClassB		
温湿度条件	10～35℃、20～80%(ただし結露しないこと)		
外形寸法	本体(突起部除く)	100(W)×366(D)×332(H)mm※28	
	本体(スタビライザ設置時)	192(W)×366(D)×332(H)mm	
	キーボード	388(W)×173(D)×37(H)mm	
	リモコン	52(W)×225(D)×25(H)mm	
質量	本体	約9.3kg	
	キーボード/マウス/リモコン	約1000g/約82g/約127g※29	
主な添付品	マニュアル、電源ケーブル、電話回線ケーブル、リモコン、乾電池(単三アルカリ:2本)		

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

- ※ 1：添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用できます。Windows® XP Home Editionでは、ネットワークでドメインに参加する機能はありません。別売のWindows® XP Home Editionパッケージや別売のWindows® XP Professionalパッケージをインストールおよび利用することはできません。
- ※ 2：ソフトウェアやドライバがHTテクノロジーに対応している必要があります。各ソフトウェアメーカー、周辺機器メーカーにお問い合わせください。
- ※ 3：他社製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は各メーカーにご確認の上、お客様の責任において行ってくださいようお願いいたします。
- ※ 4：ビデオRAMは、メモリ(メインRAM)を使用します。
- ※ 5：最大メモリ容量にする場合、本体に実装されているメモリを取り外して、別売の増設RAMサブボード(PC3200対応-DDR400MHzメモリ [1,024MB])を2枚実装する必要があります。増設RAMサブボードは、PK-UG-ME030(256MB)、PK-UG-ME031(512MB)、PK-UG-ME011(1,024MB)を推奨します。
- ※ 6：本体添付ディスプレイでのディザリングにより実現。
- ※ 7：グラフィックアクセラレータのサポートする表示モードです。実際に表示できるモードは接続するディスプレイにより異なります。なお、デジタルディスプレイでの1,280×768の解像度については弊社製ワイドモニターでのみ動作検証を行っております。
- ※ 8：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
- ※ 9：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約261GB、Dドライブ：約6.5GB、残り：再セットアップ用およびインストール用として認識されます。
- ※ 10：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約214GB、Dドライブ：約6.5GB、残り：再セットアップ用およびインストール用として認識されます。
- ※ 11：使用するディスクによっては、一部の書き込み/読み出し速度に対応していない場合があります。
- ※ 12：2モード(720KB/1.44MB)に対応しています(ただし、720KBモードのフォーマットは不可です)。
- ※ 13：DLSは「Downloadable Sounds」の略です。DLSを使うと、カスタム・サウンド・セットをSoundMAXシンセサイザにロードできます。
- ※ 14：回線状態によっては、通信速度が変わる場合があります。また、内蔵FAXモデムは一般電話回線のみに対応しています。
- ※ 15：最大56Kbpsはデータ受信時の理論上の最大速度です。データ送信時は最大33.6Kbpsになります。
- ※ 16：添付のキーボードにあるマウス専用ポートに接続します。
- ※ 17：リモコンの電池寿命はアルカリ電池で最大約100時間、使用可能な距離は約3mです(ただし、ご使用の環境条件や方法により異なります)。
- ※ 18：メモリスティック、SDメモリーカード、xD-ピクチャーカードは各々同時に使用することはできません。
- ※ 19：SDメモリーカードの、著作権保護機能には対応していません。「miniSDカード」をご使用の場合は、必ずminiSDカードアダプタをご利用ください。詳しくは「miniSDカード」の取扱説明書をご参照ください。
- ※ 20：メモリスティックの「マジックゲート」(著作権保護)機能には対応していません。「メモリスティック Duo」をご使用の場合は、必ずメモリスティック Duo アダプタをご利用ください。詳しくは「メモリスティック Duo」の取扱説明書をご参照ください。

- ※ 21 : 1 ポートは液晶ディスプレイに接続します。
- ※ 22 : 本機の DVI 端子は添付のディスプレイのみ動作確認を行っております。
- ※ 23 : 本機の PS/2 端子は添付のキーボードのみ動作確認を行っております。
- ※ 24 : 地上アナログ放送における音声は出力できません。
- ※ 25 : ディスプレイに添付のオーディオケーブルを接続します。
- ※ 26 : 周波数特性を保証する値ではありません。
- ※ 27 : エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語 A は達成率 100%以上 200%未満、AA は達成率 200%以上 500%未満、AAA は達成率 500%以上を示します。
- ※ 28 : 本機を横置きにしてのご使用はサポートしておりません。
- ※ 29 : 乾電池の質量は含まれておりません。
- ※ 30 : DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したメディアに対応しています。また、カートリッジ式のメディアは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはメディア取り出し可能なカートリッジ式でメディアを取り出してご利用ください。
- ※ 31 : DVD-RAM Ver.1 (片面 2.6GB)の書換えはサポートしていません。
- ※ 32 : DVD+R 2 層書込みは DVD+R (2 層) ディスクのみに対応しています。
- ※ 33 : DVD-R は、DVD-R for General Ver.2.0/2.1 に準拠したメディアの書込みに対応しています。
- ※ 34 : DVD-RW は、DVD-RW Ver.1.1/1.2 に準拠したメディアの書換えに対応しています。
- ※ 35 : SuperAudio CD は、ハイブリッドの CD Layer のみ読み出し可能。
- ※ 36 : Ultra Speed CD-RW メディアはご使用になれません。
- ※ 37 : 使用環境や負荷により CPU 動作スピードをダイナミックに変化させる制御機能を搭載しています。
- ※ 38 : Windows® XP Embedded により実現しています。
- ※ 39 : 市販の音楽 CD および CD-DA フォーマットで作成された CD-ROM、CD-R/RW のみ再生可能です。CD-EXTRA や CD-TEXT は音楽データのみ再生可能です。
- ※ 40 : 市販の DVD ビデオおよび Video フォーマットで作成された DVD-R、DVD+R、DVD-VR フォーマットで作成された DVD-RAM、DVD+VR フォーマットで作成された DVD+RW のみ再生可能です。ビデオ CD には対応しておりません。

## TV 機能仕様一覧

型名	VL770/CD		VL700/CD	
映像関連機能 (地上アナログ放送)	TVチューナ	音声多重対応、受信チャンネル:VHF(1~12ch)、UHF(13~62ch)、CATV(C13~C38)※1		
	データ放送受信	地上アナログデータ放送(ADAMS)、字幕放送		
	映像合成表示機能	DirectShow®により任意のサイズで合成表示可能(全画面表示可能) SmartVision使用時:240×180ドット以上(縦横比3:4固定)でサイズ変更可能 MediaGarageおよびSmartVisionで、2つまでの放送を同時受信/録画時、切替表示可能		
	高画質機能	3次元Y/C分離、ゴーストリデュース、デジタルノイズリダクション、タイムベースコレクタ 各2組		
	TV録画機能	MediaGarageおよびSmartVisionでMPEG2(高画質モード:720×480ドット(8Mbps CBR)、標準画質モード:720×480ドット(4Mbps VBR)、長時間モード:352×480ドット(2Mbps VBR)、超長時間モード:352×240ドット(1.2Mbps VBR))の録画可能 2番組までの同時録画可能		
		最長録画時間(高画質モード)	約71時間	約58時間
	最長録画時間(標準画質モード)	約139時間	約113時間	
	最長録画時間(長時間モード)	約265時間	約216時間	
	最長録画時間(超長時間モード)	約414時間	約337時間	
映像・サウンド関連	地上アナログ放送アンテナ入力	F型同軸×1		
インターフェイス	ビデオ入力	Sビデオ端子×1(背面×1)、コンポジットビデオ端子×1(背面×1)		
	ビデオオーディオ入力端子(L/R)	1系統		

- ※ 1: ケーブルテレビの受信チャンネル表記は、(社)電子情報技術産業協会規格(CPR-4103)の表記に基づきます。実際のケーブルテレビ受信チャンネル番号は、ケーブルテレビ会社により異なりますので、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。  
本製品をケーブルテレビ回線に接続する場合、ケーブルテレビ会社との受信契約が必要となります。  
また、本製品は、記載されたケーブルテレビ周波数の受信に対応しておりますが、大半のチャンネルはケーブルテレビ会社により視聴制限(スクランブル)を施されているため、本製品で直接受信することはできません。  
この場合は、ケーブルテレビ会社より貸与されるターミナルアダプタにより、受信する必要があります。  
ケーブルテレビ会社により再送信を行っている地上アナログ放送は、VHFおよびUHFの周波数で送信されていますので、特別な受信装置がなくとも、受信可能です。  
詳細は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

## ディスプレイ仕様一覧

ディスプレイ型番	F19R31	F17R51
画面サイズ	19型(高解像度スーパーシャインビューEX液晶)	17型(高輝度デジタルTFT液晶)
表示寸法	アクティブ表示エリア:376(W)×301(H)mm	アクティブ表示エリア:337(W)×270(H)mm
画素ピッチ	0.294mm	0.264mm
表示解像度	640×480ドット※1、800×600ドット※1、1,024×768ドット※1、1,280×1,024ドット	
インターフェイス	DVI-D、ヘッドフォン出力×1、ステレオライン入力×1、リモコン受信機×1	
消費電力	約42W	約57W
外形寸法	433(W)×229(D)×463(H)mm	461(W)×212(D)×407(H)mm
質量	約7.2 kg	約8.4 kg
備考	—	SoundVu、サブウーファ

- ※ 1: 擬似的に画素を拡大して表示しているため文字などの線がぼやけて表示される場合があります。

# MEMO



\* 8 1 0 6 0 1 4 4 4 A \*

初版 2005年5月  
NEC  
853-810601-444-A  
Printed in Japan

# VALUESTAR L

## ダブルチューナTVモデルを ご購入いただいたお客様へ

NECパーソナルプロダクツ株式会社  
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1 (ゲートシティ大崎ウエストタワー)

このマニュアルは再生紙(古紙率:本文100%)を使用しています。